



わか
さ
草

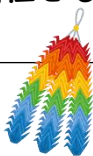
学校便り8

有田町立曲川小学校

令和7年7月3日 文責 校長 福田 哲也

学校教育目標：心身ともに健全で、自ら考え行動し、豊かな人間性をもつ子どもの育成
重点目標：自分から 自分で

平和について考えよう “平和集会”



本校では、これまで平和集会を9月に行っていましたが、今年度は、6年生が修学旅行で学んだことを発表する場とするため、6月24日（火）に行いました。

集会では、はじめに各学級で考えた平和宣言を、一学級ずつ発表していきました。多くの学級が「えがお」「助け合い」「みとめ合い」「声をかけ合う」「なかよく」「人にやさしく」「相手の気持ち」等のキーワードを用いて、自分たちが学校生活の中で取り組める平和を宣言文に表していました。

続く6年生の修学旅行の発表では、スライドを用いて原爆遺構の説明をしたり、実際に投下された原爆と同じ大きさの絵を用いながら、核兵器の恐ろしさを伝えたりしました。自分達が学んだこと感じたことを、自分達の言葉で、しっかり下級生に伝えることができました。

最後に、集会委員会による「さだ子と折りづる」の読み語りがありました。原爆の放射線の影響により白血病を患って亡くなった少女とクラスメートの話です。全ての子ども達が、スライドの絵に吸い寄せられるように聞き入っていました。

今年で戦後80年となります。子ども達には、これからも戦争と平和について自分事として考え、行動して欲しいと思います。



平和宣言



6年生の発表



読み語り

西部教育事務所学校訪問

7月1日（火）に西部教育事務所と有田町教育委員会等による学校訪問があり、17名の方が来校されました。

学校運営や全ての学級の授業の様子、学習環境等について参観・意見交換等をされた上で、本校の子ども達が落ち着いて生き生きと学ぶ様子等に、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、職員一人一人の授業についても丁寧な指導・助言をいただきました。今後の授業改善に活かしていきたいと思います。



5年1組研究授業(算数)

7月1日の学校訪問後の5校時に、5年1組（吉村教諭）で算数科の研究授業を行いました。

今回の授業は、三角形の内角の和が 180° であることを基にして、四角形の内角の和の求め方を考えるという内容でした。子ども達は取り組む活動内容をしっかり理解できていて、先生からの細かい指示がなくても、やる気を持って進んで学習に取り組むことができました。この姿こそ“自分から自分で”と感じた授業でした。

